



フレックスラック 組立・取扱説明書

このたびは、**TRUSCO**フレックスラックをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は中棚板を 25mm ピッチで移動でき、両面使用が可能です。塗装は焼付塗装でサビ・キズ等に強く、汚れも目立ちません。工場倉庫で末長くご使用いただけます。

- パイプ支柱φ 25.4mm：棚 1 台当りの最大積載量： 300kg / 台
- パイプ支柱φ 25.4mm：棚板 1 段当りの均等積載量：100kg / 段
- パイプ支柱φ 31.8mm：棚 1 台当りの最大積載量： 750kg / 台
(但し、高さ 880mm の場合は、棚一台当りの最大積載量：450kg です。)
- パイプ支柱φ 31.8mm：棚板 1 段当りの均等積載量：150kg / 段

※各棚板の均等積載量の合計が、最大積載量/台を超えないように、また重心がなるべく下部になるように調整してください。

※「最大積載量」とは、各棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計をいいます。

※「均等積載量」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さをいいます。

安全上のご注意

ご使用のまえに、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ この組立・取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。



警告

取扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■ 最大積載量以上の荷物を置かない

棚が傾いたり、棚板が曲がったりして危険です。同梱の「警告表示シール」を必ず貼付し、表示に従ってください。

■ 不安定な場所に置かない

棚が倒れたり、荷物が落下して、けがをする恐れがあります。

■ 足をかけたり、よじのぼったりしない

転倒したり、棚板が破損したり、足を滑らしたりして、けがをする恐れがあります。同梱の「警告表示シール」を必ず貼付し、表示に従ってください。



注意

取扱いを誤った場合に、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 組立は組立・取扱説明書の手順に従う

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、けがをする恐れがあります。

■ 重い荷物を上段に置かない

重い荷物は下段に置いてください。棚が転倒し、けがをする恐れがあります。

■ かたよった収納はしない

バランスを失って棚が転倒し、けがをする恐れがあります。

■ 変形・破損したまま使用しない

転倒・落下により、けがをする恐れがあります。

■ 改造や無理な修理、分解をしない

部品の取り付けを誤ると、棚が分解し転倒してけがをする恐れがあります。また、切断面などでけがをする恐れがあります。

■ 屋外や水のかかる場所で使用しない。また、ぬれたものを置かない

棚が腐食し、倒壊する恐れがあります。

■ 取付ブッシュがゆるんだり、外れたままで使用しない

収納物の落下などにより、けがをする恐れがあります。

■ 解体移設をするときは組立・取扱説明書に従う

部品の取り付けを誤ると、棚が分解・転倒し、けがをする恐れがあります。

■ 棚板のつぎ目やウラ側、隙間に指を入れない

切断面などで、けがをする恐れがあります。

■ 火気の近くに置かない

やけど、火災の原因になります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの組立・取扱説明書を添えてお渡しください。

※この組立・取扱説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

品番の見方

FLR	8	5	3	S
機種	高さ	1= 600×400mm 2= 750×500mm 3= 900×600mm 4=1000×650mm 5=1200×600mm	棚板段数	S=φ31.8mm (M16) 無記号=φ25.4mm (M12)

FLR	6	3	4	5
機種	高さ	間口	奥行き	棚板段数
	4=1200mm 5=1500mm 6=1800mm	3= 875mm 4=1200mm 5=1500mm 6=1800mm	3=300mm 4=450mm 6=600mm	

組み立てる前に

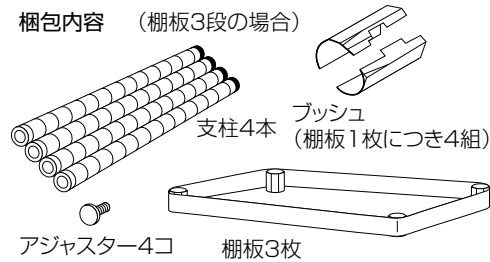
梱包内容がすべてそろっているか、ご確認ください。

※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

※「警告表示シール」を同梱しています。棚板前面に貼付してください。

※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

梱包内容 (棚板3段の場合)

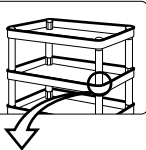


必要な工具類

- 木槌
(プラスチックハンマー)
- 当て木
- ラインマーカー

棚板取り付けの方法

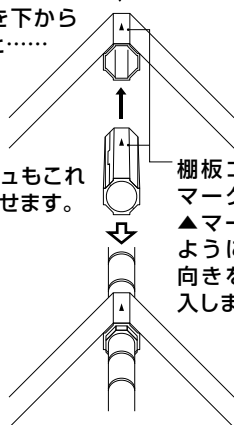
棚板の天板を
下に向けて取り
付けるときは



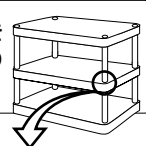
棚板を下から
見ると……

プッシュもこれ
に合わせます。

棚板コーナーの▲
マークにプッシュ
▲マークが重なる
ようにプッシュの
向きを合わせて挿
入します。



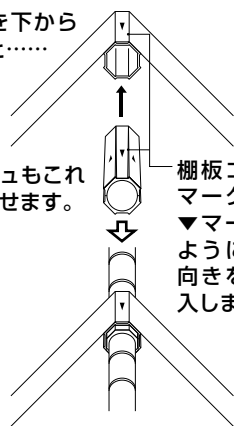
棚板の天板を
上に向けて取り
付けるときは



棚板を下から
見ると……

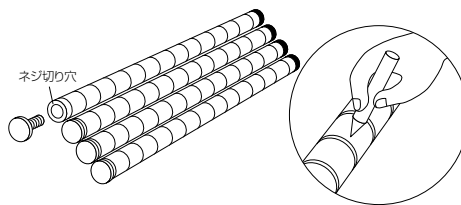
プッシュもこれ
に合わせます。

棚板コーナーの▼
マークにプッシュ
▼マークが重なる
ようにプッシュの
向きを合わせて挿
入します。

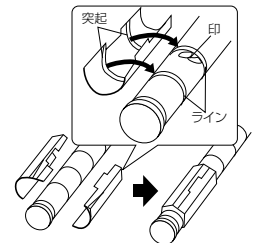


組み立て方

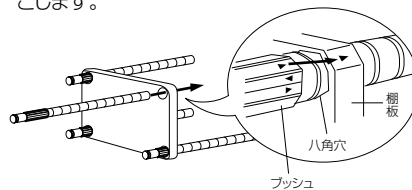
1 支柱のネジ切り穴にアジャスターを取り付けて並べ、棚板を取り付けたいラインにマーカーなどで印をつけます。



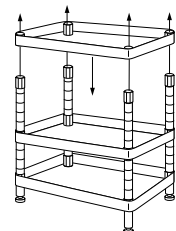
2 支柱に最下段用のプッシュを取り付けます。支柱の印を付けたラインともう一つ下のラインに、プッシュの内側の突起がはまるように、両側から合わせます。



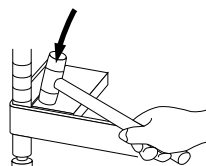
3 棚板を立て、支柱を四隅の穴に下から通します。
※棚板は「」どちらを上にもできます。この時、棚板の▲マークと重なるようにプッシュの▲マークの方向を合わせます。(棚板を「」で使用する場合はマークは▼になります。)4本とも通したら、支柱を棚板ごと起こします。



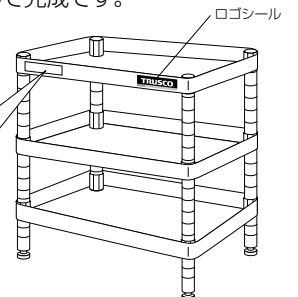
4 支柱にプッシュを取り付け、棚板を上から通し、はめ込みます。



5 各段の棚板の四隅に当て木をして木槌などでたたき、傾きやゆるみがないよう調整します。



見えやすい所に「警告表示シール」「ロゴシール」を貼って完成です。



商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**

〒550-0013 大阪市西区新町1丁目34番15号

E-mail:techno.center@trusco.co.jp

お客様相談室

TEL 0120-509-849

FAX 0120-509-839

<http://www.orange-book.com/>

MADE
IN
JAPAN

1111-SA- 初版